

桜

地域密着型サービス自己評価票（網掛け部分は外部評価も行う調査項目） 取り組んでいきたい項目には「1」が入っています。

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
			理念に基づく運営 1～5 (自己 1～24・外部 1～14)	自己評価24項目・外部評価14項目	24	
理念に基づく運営	1		理念の共有(自己 1～3・外部 1～2)	自己評価3項目・外部評価2項目	3	
		1 外部評価1	地域密着型サービスとしての理念【外部評価】 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	その人らしく楽しく安心してホーム生活を続けられるような理念を作っている	1	ホーム理念を重視した介護を行っていきたい
		2 外部評価2	理念の共有と日々の取り組み【外部評価】 管理者と職員は、理念を共有し理念の実践に向けて日々取り組んでいる	朝と昼の二回の申し送り時にホーム理念や接遇心得を読み上げて意識づけに心がけている	1	ホーム職員一同理念を周知し取り組んでいる
		3	家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	運営推進会議、家族会、地域の行事等への参加によりホームの状況を分かり合えるよう取り組んでいる	1	地域住民にもっとホームの内容を伝えていきたい
		2	2 地域との支え合い(自己 4～6・外部 3)	自己評価3項目・外部評価1項目	3	
		4	隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄りもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	地域住民の方と道路や法人の医院で会った時には挨拶し「遊びに来て下さい」等の声かけを行い気軽に立ち寄りもらうよう努めている	1	近所への散歩等により隣近所の人達と気軽にお付き合いできるようになりたい
	5 外部評価3	地域とのつきあい【外部評価・重点】 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地区の運動会見物に出かけたり小学生、保育園児の慰問などによる交流は出来ている	1	老人会会長さんに遠慮なく見学に来られるように声かけを行っている	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
理念に基づく運営	2 支 地 え 域 合 と いの	6	事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	地域の寄り合いや研修があれば積極的に参加し地域の暮らしに役立つ事がないか取り組みたい	1	地域の研修等に積極的に参加し地域の暮らしに役立つように支援していきたい
		3	理念を実践するための制度の理解と活用(自己 7~11・外部 4~7)	自己評価5項目・外部評価4項目	5	
	3 理 念 を 実 践 す る た め の 制 度 の 理 解 と 活 用	7 外 部 評 価 4	評価の意義の理解と活用【外部評価・重点】 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価は職員と一緒に話し合い外部評価の重大さ、必要性を職員間で意識づけし出来るところから取り組んでいる	1	外部評価の重大さ、必要性を理解し取り組んでいる
		8 外 部 評 価 5	運営推進会議を活かした取り組み【外部評価・重点】 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	家族代表、行政、地区代表等に参加してもらいホームの状況、家族からの希望等を話し合いサービス向上に努めている	1	二ヶ月毎の会議により色々な意見を頂戴し又、参考にし役立てている
		9 外 部 評 価 6	市町村との連携【外部評価・重点】 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市役所に行った時にお話したり、分からない事は電話連絡により意見を聞いている	1	不明な点は質問してサービスの向上に取り組むたい
		10 外 部 評 価 7	権利擁護に関する制度の理解と活用【外部評価・追加】 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	県、市町村の研修に資料を元に内部研修を定期的に行い職員の質の向上を図っている	1	勉強会等により職員の知識の向上に努めたい
		11	虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	外部の研修に参加し、内部の勉強会を行ない知識の向上を図っている又、ホーム内の虐待も入浴等で身体や皮膚の観察を行い早期発見や防止に努めている	1	ホーム内で虐待がないように十分気をつける、又、言葉の暴力にもお互い注意しあって防止に努めたい

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
		4	理念を実践するための体制(自己 12~18・外部 8~10)	自己評価7項目・外部評価3項目	7	
理念に基づく運営	理念を 実践する ための 体制	12	契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	利用者や家族に不安、疑問点を尋ね十分説明を行い理解・納得してもらっている	1	十分説明した後に納得されてから手続きを行っている
		13	運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	ホーム内に意見箱を設け利用者の方が遠慮なく投函できるように努めている	1	意見が合った場合は速やかに対応できる体制を取っている
		14 外部 評価 8	家族等への報告【外部評価・重点】 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	問題や報告の必要な時は面会時や電話連絡により報告している	1	問題のあった時は速やかに報告している
		15 外部 評価 9	運営に関する家族等意見の反映【外部評価・重点】 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	ホーム内に意見箱を設け家族の方が遠慮なく投函できるように努めている	1	意見が合った場合は速やかに対応できる体制を取っている
		16	運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	毎月のユニット定例会や三ヶ月毎の合同定例会を開催しみんなの意見を聞き改善できる事は早めに改善し業務に反映させている	1	職員の意見は素直に聞き改善できる事は改善している
		17	柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	利用者の状況の変化に常に対応できるように勤務を組んでいる	1	急用等にも対応できる体制を取っている

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
理念に基づく運営	4	18	職員の異動等による影響への配慮【外部評価】 運営者は利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	異動や離職は最小限に抑え代わる場合は利用者への不安を与えないように努力している	1	異動、離職が最小限になるように努力している
	5	人材の育成と支援(自己 19~24・外部 11~14)		自己評価6項目・外部評価4項目	6	
	5	19	人権の尊重【外部評価・追加】 法人代表者及び管理者は、職員の募集・採用にあたっては性別や年齢等を理由に採用対象から排除しないようにしている。 また、事業所で働く職員についても、その能力を發揮して生き生きとして勤務し、社会参加や自己実現の権利が十分に保証されるよう配慮している	新規採用については法人にて決めてあるが職員が生き生きと働き安いに努力している	1	職員が生き生きと働き安いに努力している
		20	人権教育・啓発活動【外部評価・追加】 法人代表者及び管理者は、入居者に対する人権を尊重するために、職員等に対する人権教育、啓発活動に取り組んでいる	利用者さんの人権を尊重し、その人らしい生活を送ってもらうように努力し教育も定期的実施している	1	定期的に勉強会を実施し人権尊重に取り組んでいる
		21	職員を育てる取り組み【外部評価】 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員の知識、経験、技量等に応じて各研修に行き技術、知識の向上に努めている	1	研修報告等により職員全員の知識の向上を図っている
		22	同業者との交流を通じた向上【外部評価】 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	勤務の関係や開催地域の関係上、参加できないこともあるが、それ以外は積極的に参加し交流を図っている	1	なるべく多くの交流や勉強会に参加し知識を広めたい
		23	職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	年一回の慰安旅行や花見、歓迎会、忘年会、バーベキュー等の開催によりストレスの軽減を図っている	1	職員のストレスが軽減するように努めている

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
	5 と人材 支援の 育成	24	向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	夏季、冬期の一時金に勤務状況や努力度により個々の金額に若干上乘せし向上心を持って働けるように努めている	1	向上心を持って働けるように努力している
安心と信頼に向けた関係作りと支援 1～2(自己 25～34・外部 15～16)				自己評価10項目・外部評価2項目	10	
安心と信頼に向けた関係作りと支援	1 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応	1 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 (自己 25～28・外部 15)		自己評価4項目・外部評価1項目	4	
		25	初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	相談申込みは家族が見えるために入居日が近づけば本人と面会し不安や希望を聞き取り楽しい人生が送れるように努めている	1	御本人が不安なく入居できるように努力したい
		26	初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	相談の日に今困っていることを聞き知り得た知識などにより援助を行うように努力している	1	御家族が不安なく入居させられるように努力したい
		27	初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	ショートステイ、デイケア等の話をして介護負担軽減に努めている	1	今、御家族が必要としている支援を見極めて安心して負担が軽減するように努めている
		28 外部評価 15	馴染みながらのサービス利用【外部評価】 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居日までに何回も見学に来てもらい入居者の方と会話をして少しずつ慣れてもらい御本人納得の上で入居してもらうように工夫している	1	お部屋に都合が付けば体験入居してもらってもいいと思っている
	2 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 (自己評価 29～34・外部評価 16)		自己評価6項目・外部評価1項目	6		
係り2 継続これ までの関 係への支 援の関 関	29 外部評 価16	本人と共に過ごし支えあう関係【外部評価】 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	天気の良い日は外に散歩したりホールでみんなと一緒に歌を唄ったりして入居者間の関係は築かれている	1	長年培った知識や知恵を活かしてもらい良き先輩と尊敬し支え合う関係を築いて行きたい	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んでいきたい項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
安心と信頼に向けた関係作りと支援	2 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	30	本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	家族会や年末の餅つき、法人と一緒にの敬老会、文化祭などに御招待し出来る限り職員と接する機会を多く持つように心がけている	1	御家族と接する機会を多く持ち信頼関係を築きたい
		31	本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	品物だけホームに預けて帰ろうとされる家族もあるので御本人と必ず会われるように声かけしている、又、面会時は居室にお茶を運びゆっくりとくつろいでもらっている	1	御家族と御本人がいつまでも支えあってより良い関係が続くよう支援して行きたい
		32	馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	入居の時に使い慣れたタンスやイスを持ってきてもらったり、ドライブに行った時に家の近くを通ったりして支援に努めている	1	お盆、お正月等は外出、外泊を家族に勤めている
		33	利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	十時過ぎにホールに集りラジオ体操、ゲーム等により交流を図っている又、食事も食堂で食べてもらって利用者さん同士の関係はできている	1	これからも利用者さん同士仲良く一人も孤立せず生活されるように努力して行きたい
		34	関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	契約終了後も相談に乗り継続的な関わりを大切にしたい	1	契約終了後も大切な関わりを継続して行きたい
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント 1～4 (自己 35～51・外部 17～22)				自己評価 17項目・外部評価 6項目	17	
1 一人ひとりの把握(自己 35～37・外部 17)				自己評価 3項目・外部評価 1項目	3	
1	35 外部評価 17	思いや意向の把握【外部評価】 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している		個人個人の希望を出せる限り取り入れて楽しい生活を送ってもらうように努力している	1	個人の希望が叶うように努力したい

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	1 一人ひとりの把握	36	これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	相談時や入居前の聞き取り調査をフェースシートにまとめて記録し個人の状態把握に努めている	1	これまでの生活と大きく変わるが早くホームに馴染まれるように努めたい
		37	暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	毎日の介護記録やフローシートにバイタルを記入し心身の状態は把握している	1	一人ひとりの状態や生活リズムを早めに把握し有意義な一日になるように努めたい
	2	本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し (自己 38~40・外部 18~19)	自己評価 3 項目・外部評価 2 項目	3		
	2 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	38 外部評価 18	チームでつくる利用者本位の介護計画【外部評価】 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	定期的な担当者会議により御家族、御本人、担当者との話し合いを持ち意見を反映したプランを立てている	1	三ヶ月毎の見直しや六ヶ月毎に作成している
		39 外部評価 19	現状に即した介護計画の見直し【外部評価】 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	三ヶ月毎や六ヶ月毎に個々の評価や見直しを行い新たな計画を作成している、又状態の変化のある時はその都度計画を立て直している	1	御家族、御本人と話し合い現状に即した新しい介護計画を作成している
		40	個別の記録と実践への反映 日々様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	個々の介護記録により情報を共有してサービスの向上に努めている	1	申し送り時に新たな問題を報告して情報を共有し合っている
	3	多機能を活かした柔軟な支援(自己 41・外部 20)	自己評価 1 項目・外部評価 1 項目	1		
	3 多機能を活かした柔軟な支援	41 外部評価 20	事業所の多機能性を活かした支援【外部評価】 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	御本人や御家族の状況又、変化等には出来る限り柔軟な支援に心掛けている	1	御本人や御家族の状況又、変化には気をつけホームの機能を生かし柔軟な支援に対応して行きたい

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	4		本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 (自己 42~51・外部 21~22)	自己評価10項目・外部評価2項目	10	
		42	地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	必要に応じて地域の方と協力しあっている	1	今まで以上に地域資源を取り込み協働していきたい
		43	他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネージャーやサービス事業者と話しあい、他のサービスを利用するための支援をしている	理美容サービス、訪問歯科サービス等、必要に応じて支援している	1	御本人の意向や希望を大切にし他のサービスが必要であれば支援して行きたい
		44	地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	現段階では地域包括支援センターと協議は余りありません	1	地域包括支援センターとの協働が必要となった場合は連絡しあって行きたい
		45 外部 評価 21	かかりつけ医の受診支援【外部評価】 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	御本人や御家族の意向を良く聞き、希望される病院に受診してもらっている	1	必要な時に主治医や医療機関と連絡を取り合って適切な治療が受けられるように支援している
		46	認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	精神的障害のある利用者さんや以前から精神科の受診をされてあった方についてはそのまま継続して受診してもらっている	1	専門医に受診してもらい診断や治療を受けられるように支援している
		47	看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	職場の看護師や併設病院の師長と連携を取り色々話し合いながら健康管理に努めている	1	主治医や医療機関と連絡を取り合って健康管理や早期発見に取り組んでいる

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	4	48	早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	入院されてから一週間位で訪問し本人の状態を確かめ看護師、主治医と症状に関する説明を聞き早期退院に向けて協力してもらう	1	医療機関と相談しあい早期退院できるように努めている
		49	重度化や終末期に向けた方針の共有【外部評価】 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	早い段階に本人、家族と終末ケアに向けて話し合っている	1	時々、御家族と終末期について話し合い、今後不安のないように心がける
		50	重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医等とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	重度化される前に入院治療を勧めている。終末期に向けた支援はしていない	1	終末期については今後、御家族より依頼がある可能性があり、法人で検討する時期に来ていると思われる
		51	住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	自宅からホームへホームから他施設へ移られる際は十分な情報交換により不安を取り除いている	1	別の場所へ移り住む時は十分な話し合いや情報交換によりダメージを最小限にすることに努めている
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 1～2 (自己 52～89・外部 23～33)				自己評価 3 8 項目・外部評価 1 1 項目	38	
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1	その人らしい暮らしの支援 (1)～(5) (自己 52～81・外部 23～30)		自己評価 3 0 項目・外部評価 9 項目	30	
		(1) 一人ひとり尊重(自己 52～54・外部 23～24)	自己評価 3 項目・外部評価 2 項目	3		
		52	プライバシーの確保の徹底【外部評価】 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	利用者さんの尊厳やプライバシーを守り言葉使いなどには十分気を配っている	1	尊厳を大切にし個人情報保護を守り十分支援して行きたい
53	利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	御本人の思いや希望を出されるように取り組んでいる	1	コミュニケーションを多くし思いの考えや表情等が出し易いように努力したい		

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで きたい 項目	取り組んで いきたい 内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	54 外部評価 24	日々のその人らしい暮らし【外部評価】 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者さんのペースを大切に職員が無理強いないように十分気をつける	1	職員の都合を優先しないように気をつけていきたい
		(2)	その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 (自己 55~60・外部 25~26)	自己評価6項目・外部評価2項目	6	
		55	身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	全利用者さんや御家族がカットを希望されていて訪問理美容が月一回見えるので利用されている	1	御本人がおしゃれ出来る雰囲気作りに気を配り楽しいおしゃれな生活を送ってほしい
		56 外部評価 25	食事を楽しむことのできる支援【外部評価】 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	以前は包丁を使って一緒に食事の準備をしていたが機能レベル低下等により難しくなりテーブル拭きやお盆拭きを手伝ってもらっている	1	出来る機能を生かして家庭的な雰囲気楽しく食事したい
		57	本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	酒、タバコを希望される利用者さんは居られないがコーヒーを飲みたいと言われる方にはコーヒーを飲んでもらっている	1	利用者さんの嗜好を大切に楽しく余生を送ってほしい
		58	気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	一人ひとりの排泄パターンを把握しパンツ内失禁がないように定期的な誘導によりトイレで排泄されるように支援している	1	状態に合わせて紙パンツを使ってもらっているが布パンツを多く使用して頂くように努力している
		59 外部評価 26	入浴を楽しむことができる支援【外部評価】 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	日曜日以外は週三回入浴してもらっている、拒否などがあった場合は時間を置いて声かけし入浴してもらい身体の清潔保持と気持ちいい入浴を支援している	1	勤務の許す限り本人の希望通り入浴できるように努力したい

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んでいきたい項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	60	安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	一人ひとりの睡眠パターンを把握し、夜テレビ見たいかたにはゆっくり見てもらって気持ち良く眠られるように支援している	1	昼夜逆転されないように昼間はレクリエーションや会話により開眼を促し夜ゆっくり気持ち良く休まれるように努力している
		(3)	その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 (自己 61~66・外部 27~28)	自己評価6項目・外部評価2項目	6	
		61 外部評価27	役割、楽しみごと、気晴らしの支援【外部評価】 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	散歩、編み物、ぬり絵等楽しくしてもらうことはやってもらい、強制のないように喜びのある一日を過ごしてもらうように支援している	1	年間行事を立てて、季節に合わせて桜見、ひまわり見物、コスモス見物等へ出かけてストレスがないように努力している
		62	お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	自分で金銭管理の出来る方は少金額は所持してもらい、管理が出来ない方のみ御家族の依頼があればホームで管理して支援している	1	御本人、御家族の理解や協力を得ながら支援している
		63 外部評価28	日常的な外出支援【外部評価】 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	天気の良い日等は、近所へ散歩に行ったり職員の都合がつけばドライブ等へ行っている	1	年間行事にてドライブ、法人内の行事等にお誘いして屋外に出かけられるように支援している
		64	普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	お正月客、お盆客、法事等は御家族のお迎えにより自宅や親戚に外出されている	1	御家族の協力やホームの計画により外出をより多くしたい
		65	電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	一部ではあるが電話をしたり手紙のやり取りはされている	1	外部との交流を自由にしてもらっている

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)	
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	66	家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるように工夫している	御家族、友人の方が面会に見えるとホールや居室で遠慮なくお話されるように工夫している	1	いつでも気軽に訪問されるような雰囲気作りに努力している	
		(4) 安心と安全を支える支援(自己 67~74・外部 29~30)			自己評価 8 項目・外部評価 2 項目	8	
		67	身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	定期的な学習会、勉強会を行ない職員の知識の向上に努め身体拘束のない介護に努めている	1	職員は拘束することで利用者さんが苦痛になることを理解している	
		68	鍵をかけないケアの実践【外部評価】 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中、居室、玄関には鍵を掛けず束縛しない自由な生活を提供している	1	日中、居室、玄関には鍵を掛けず自由に出入りされる生活を支援している	
		69	利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	常に利用者さんの人数を数へて居場所を確認する、夜間は定期的な訪室にて様子を観察している	1	利用者さんのプライバシーを配慮しながら安全に生活されるように支援している	
		70	注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を 律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	危険な物品は保管場所を決めて危険防止に努めている	1	管理方法を決めて危険防止に努めている	
		71	事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	一人ひとりの状態に応じて事故が起こらないように十分気をつけてケアをしている	1	これからも事故のないように十分気を配って行きたい	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	72	急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	急変や事故発生に備えマニュアルを作成し勉強会などを行なっている	1	緊急時に備え、いつでも対応できるように職員の知識向上に努めたい
		73 外部 評価 30	災害対策【外部評価】 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年二回の消防訓練及びその他の災害に向けて法人なので話し合っている	1	災害時に地域住民の協力を得られるように取り組みたい
		74	リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている	転倒、誤飲などの可能性のある方については御家族に説明して対策を話し合っている	1	転倒等の事例がないように職員全員目配り、気配りにより事故の最小限に心掛ける
		(5)	その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 (自己 75~81・外部 31)	自己評価7項目・外部評価1項目	7	
		75	体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	バイタルチェックや体調の変化等、異変があり必要な時は医療機関と連絡を取り合っ早期対応をしている	1	病状の早期発見、早目の対応に努めている
		76	服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	薬の目的、用法などについてはある程度理解しているが、分からない時は文献にて確認し服薬の支援に努めている	1	誤薬のないように薬と利用者の顔を再度確認し服薬してもらっている
		77	便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	食材の工夫、水分の飲用、適度の運動又、内服のコントロール等により便秘の予防に努めている	1	自然排便に努力している

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)	
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	78	口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	毎食後、歯磨きをしてもらい口腔内の清潔保持に努めている。歯磨きが不十分な時は声かけ、介助をしている	1	毎日の口腔ケア、レクリエーション時の口腔体操を取り入れて口腔内の健康に取り組んでいる	
		79	栄養摂取や水分確保の支援【外部評価】 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	管理栄養士による栄養のバランスは取れている。食べ残しの多い時は声かけを行い摂取量の確保に努めている。水分も1500mlを目安に飲んでもらうように努力している	1	食事量、水分量は毎日記載し入りが悪い時は医療機関に相談して連携を取っている	
		80	感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）	感染マニュアル等により発生時の早期対応に努めている	1	予防接種、手洗い、うがい等により日常的に感染防止に取り組んでいる	
		81	食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	新鮮な食材料と清潔な厨房により食中毒防止に取り組んでいる	1	清潔な調理用品や厨房、新鮮な食材料により食中毒予防に努めている	
	2	その人らしい暮らしを支える生活環境づくり (1)~(2) (自己 82~89・外部 32~33)			自己評価 8項目・外部評価 2項目	8	
	2	(1) 居心地のよい環境づくり(自己 82~86・外部 32~33)			自己評価 5項目・外部評価 2項目	5	
	2 生活環境づくり その人らしい暮らしを支える	82	安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	玄関周りは季節の花を植え近隣の方が入り易いように工夫し玄関入り口モスロープにより車いすや老人車も入り易いように工夫している	1	玄関周りは安全に又、近隣者も入り易いように工夫している	
		83	居心地のよい共用空間づくり【外部評価】 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共用の空間は異音も無く、照明にも気を配りホールには観葉植物等を飾り居心地の良い空間作りに努めている	1	居心地の良い共用空間作りに努めている	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)	
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	2 その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	84	共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	共用のホールなどにはテレビ、DVDプレーヤ、ソファ等を置いて気軽に立ち寄ってもらうように工夫している	1	利用者さん同士気軽に利用されるように工夫している	
		85 外部評価33	居心地よく過ごせる居室の配慮【外部評価】 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	自分の居室には使い慣れたタンス、座椅子、テレビなどを持参され落ち着いた雰囲気の居室作りを支援している	1	利用者さんの馴染みの品物を置き落ち着いた生活を送ってもらうように支援している	
		86	換気・空調の配慮 気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	室内の換気、ホール内の温度調整はこまめにし快適な環境作り心掛けている	1	こまめの換気や温度調節により利用者さんに不快感を与えないように努力している	
		(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり(自己 87~89)			自己評価3項目	3	
		87	身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	浴室、廊下の手すりやホーム内全てバリアフリーによる安全に移動ができ自立した生活が送れるように工夫している	1	自立した生活が送れるように支援している	
		88	わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	トイレや居室に表札をかけ場所が分かるように工夫している	1	混乱や失敗がないように工夫している	
		89	建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	建物の外周に花を植えたり日なたぼっこが出来るように努力している	1	屋外活動で楽しんでもらうように支援している	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい 内容 (既に取り組んでいることも含む)
サービスの成果に関する項目				取り組みの成果 (該当番号を該当番号欄に入力すること)	該当 番号	
サービスの 成果に 関する 項目	90	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	ほぼ全ての利用者の 利用者の2/3くらいの 利用者の1/3くらいの ほとんど掴んでいない	1		
	91	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	毎日ある 数日に1回程度ある たまにある ほとんどない	1		
	92	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	2		
	93	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	2		
	94	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	3		
	95	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	1		
	96	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	1		
	97	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている	ほぼ全ての家族と 家族の2/3くらいと 家族の1/3くらいと ほとんどできていない	1		
	98	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねてきている	ほぼ毎日のように 数日に1回程度 たまに ほとんどない	2		

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んでいきたい項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
サービスの成果に関する項目		99	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	大いに増えている 少しずつ増えている あまり増えていない 全くいない	2	
		100	職員は、生き活きと働けている	ほぼ全ての職員が 職員の2/3くらいが 職員の1/3くらいが ほとんどいない	2	
		101	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	2	
		102	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての家族と 家族等の2/3くらいと 家族等の1/3くらいと ほとんどできていない	1	
サービスの成果に関する項目				取り組みの成果 (該当番号を該当番号欄に入力すること)	該当番号	

サービスの成果に関する項目の該当番号は、選択肢の該当番号を示します。

番号の上位は自己評価の項目番号を指します。外部評価項目は、番号欄に網掛けをして外部評価と表示し、外部評価の項目番号を下に表記しています。

項目の横の重点は、外部評価の調査結果で重点項目として概要表に記載される項目です。

また追加は、福岡県が国の参考例に自己評価から外部評価に加えたり、新たに自己評価も含めて独自に追加した項目などです。